

# 環境かわら版

ごみゼロ  
いちのみや530作戦実施中

No. 45 (2012年2月1日 発行)



緑のカーテン (優秀賞)

一宮市では、地球温暖化防止のために、誰でも取り組みやすい「緑のカーテン」の設置を推進しています。「緑のカーテン」の取組みの輪がさらに広まるよう昨年度から「緑のカーテンコンテスト」を始めました。

今年度は、家庭に加えて、一般の事業所などに設置してある「緑のカーテン」も対象にし、コンテストを実施しました。

審査の結果、次の皆さんが入賞し、緑のカーテンコンテスト表彰式を行いました。

「いちのみや緑のカーテンコンテスト」表彰式

〈優秀賞〉

(敬称略、五十音順)

● 家庭の部

◇ 柴田吉隆 (常願通3丁目)

◇ 田中和彦 (玉野)

◇ 森茂正 (浅井町東浅井)



受賞者の皆さん (家庭の部)

● 一般の部

◇ 社会医療法人杏嶺会  
いまいせ心療センター  
(今伊勢町宮後)

◇ 社会福祉法人おりすと  
福祉会 (大和町於保)

◇ 社会福祉法人きそがわ  
福祉会 (木曾川町外割田)

表彰式に出席の環境基本計画推進協議会の  
船橋信子委員は、

「節電意識の高まりで、コンテストで受賞された方々は、それぞれに工夫をされており、しっかりとした支柱で屋根まで緑のカーテンを作ったり、クーラーを利用しなかった例もありました。

涼しさと緑のカーテンから出来たゴーヤは料理に使われ、一石二鳥の成果が上がったと思います。来年も、さらに一層、この運動が定着できるものと楽しみです。」との感想でした。



受賞者の皆さん (一般の部)

< 回 覧 >


\* 裏面もお読みください。

# 「一宮市環境保全基金」

## 寄付金の活用について

一宮市は、環境保全・地球温暖化防止に関する取り組みの財源として「一宮市環境保全基金」を設置しています。

基金には、スーパーマーケット・ドラッグストア等の事業者からのレジ袋有料化に伴う収益金を寄付いただき積み立てをしていますが、個人・法人の皆様からも寄付の受付をしています。

基金は、その目的に沿って有効に活用させていただいています。



「緑のカーテン」の効果実験(今伊勢西小)

### 寄付金の主な活用状況

〈環境紙芝居〉

環境について関心を持ってもらうため、オリジナルの紙芝居を作成し、市内の保育園・幼稚園に配布しています。また、図書館での貸し出しも行っています。



環境紙芝居「昔と今」

〈環境学習〉

「緑のカーテン」の効果を実証するための実験用教材を購入しました。市内の小学校の理科の授業で実験を行い活用しています。

「寄付いただき

ありがとうございました

(平成23年4月～12月)

- 株式会社ヤマナカ
- 株式会社ジップドラッグ
- ユニー株式会社
- イオンリテール株式会社
- 東海カンパニー
- 杉浦薬品株式会社
- 一宮市環境基本計画推進協議会計画推進分科会
- 豊田合成株式会社

尾西工場

(敬称略)

その他、市内小中学校や保育園などで取り組まれている「緑のカーテン事業」や一宮七夕まつりなどで行われている「打ち水大作戦」などでも活用しています。

### 寄付について

環境保全課で受付を行っています。詳しくは下記の問い合わせ先までご連絡ください。

きれいな地球を

未来のために

〈大気汚染防止に

協力を〉

エアコン等の電化製品や自家用車は生活を便利にしてくれる反面、エネルギーを大量に消費し、地球温暖化や大気汚染につながります。

冬は、大気が安定して汚染物質が拡散しにくくなるため、地上付近の空気が一年で最も汚れやすい季節です。

地球温暖化や大気汚染を防ぐために私たちができることをもう一度考え、毎日の生活の中で、一人ひとりができることから行動しましょう。

### 〈家庭でできる取組〉

- 無用なアイドリングや、急発進、急加速をしないなどエコドライブに努めましょう。
- できるだけ、公共交通機関や自転車を利用しましょう。
- 不必要な照明・電気製品の電源をこまめに消しましょう。

問い合わせ：一宮市環境基本計画推進協議会事務局（環境保全課内）